オプトアウト

《研究課題名》

胃癌における癌関連タンパク質の発現検討

《研究対象者》

1996 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに、以下の病院で胃癌の手術を受けられた患者さんの内、滋賀医科大学病理学講座人体病理学部門で病理診断が行われた方

・京都きづ川病院、長浜市立湖北病院（湖北総合病院）、豊郷病院、甲賀病院、社会保険滋賀病院

・診断時 20 歳から 90 歳の方

・病理診断に用いられた試料（胃癌組織）及び情報が診断後も滋賀医科大学で保存され、研究等に用いられることについて、手術前に同意された方

研究協力のお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の胃癌組織ブロックと診断書に記載の情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお､本研究への試料･情報の提供を希望されない場合､あるいは､本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》　滋賀医科大学学長許可日～2029 年 11 月 30 日

《研究責任者》　滋賀医科大学　病理学講座人体病理学部門　仲山 貴永

（２）研究の意義、目的について

《意義》

胃癌は多種多様な病変の集合体であり、長年、組織形態から、あるいはゲノム異常の観点から分類されてきました。しかしながら、癌の発現するタンパク全体を俯瞰した分類は明らかになっていません。胃癌をこれまでと異なる観点から分類することは、発病の特徴、予後、治療等について新たな発見の基礎となり、分類すること自体に意義があります。また将来的に新たな分子標的薬の開発につながる基礎研究となります。

《目的》

この研究では、多数の胃癌組織について主だった癌関連タンパク質の発現を免疫染色で評価し、層別化によりタンパク全体を俯瞰した分類を目的とします。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

胃癌の組織ブロックから通常の病理診断と同じようにスライドガラスを作ります。免疫反応を用いた

特殊な染色（免疫染色といいます）を行います。免疫染色は特定のタンパク質を検出できる仕組みになっています。癌によって持ち合わせているタンパク質は様々です。多数のタンパク質について免疫染色することにより、いくつかのパターンに分類できると考えています。いくつかにパターン分けすることができれば、その一群に見られる特徴を見出し、新たな治療への足掛かりとなるような基礎的な研究になる予定です。この研究は滋賀医科大学病理学講座単独で実施します。染色対象となるタンパク質については下記の通りです。

ABL1, ACVR1B, AKT1, AKT2, AKT3, ALK, AMER1, APC, AR, ARAF, ARID1A, ARID1B, ARID2, ASXL1, ATM, ATR, ATRX, AURKA, AURKB, AURKC, AXIN1, AXIN2, B2M, BAP1, BCL2, BCL2L1, BCL6, BCOR, BCORL1, BCR, BIRC3, BLM, BRAF, BRCA1, BRCA2, BRIP1, BTK, CALR, CARD11, CBL, CBLB, CBLC, CCND1, CCND3, CCNE1, CD274, CD79A, CD79B, CDC73, CDH1, CDK12, CDK4, CDK6, CDKN2A, CDKN2B, CDKN2C, CEBPA, CHEK1, CHEK2, CIC, CREBBP, CRLF2, CSF1R, CSF3R, CTCF, CTNNA1, CTNNB1, CUX1, CXCR4, CYLD, DAXX, DDR2, DICER1, DNM2, DNMT3A, DOT1L, EED, EGFR, EGLN1, EP300, EPAS1, EPHA3, EPHA5, ERBB2, ERBB3, ERBB4, ERG, ESR1, ETV6, EXO1, EZH2, FAM175A, FAM46C, FANCA, FANCC, FANCD2, FANCE, FANCF, FANCG, FAS, FBXW7, FGF4, FGF6, FGFR1, FGFR2, FGFR3, FGFR4, FH, FLCN, FLT3, FLT4, FOXL2, FUBP1, GALNT12, GATA1, GATA2, GATA3, GEN1, GNA11, GNAQ, GNAS, GREM1, GRIN2A, H3F3A, HGF, HIST1H3B, HNF1A, HOXB13, HRAS, HSP90AA1, ID3, IDH1, IDH2, IGF1R, IKZF1, IKZF3, IL7R, INHBA, IRF4, JAK1, JAK2, JAK3, KAT6A, KDM5C, KDM6A, KDR, KEAP1, KIFAP3, KIT, KMT2A, KMT2B, KMT2C, KMT2D, KRAS, LRP1B, MAP2K1, MAP2K2, MAP2K4, MAP3K1, MAP3K14, MAPK1, MCL1, MDM2, MDM4, MED12, MEF2B, MEN1, MET, MITF, MLH1, MPL, MRE11A, MSH2, MSH6, MTOR, MUTYH, MYC, MYCL, MYCN, MYD88, NF1, NF2, NFE2L2, NFKBIA, NKX2-1, NOTCH1, NOTCH2, NOTCH3, NPM1, NRAS, NSD1, NTRK1, NTRK2, NTRK3, PAK3, PALB2, PAX5, PBRM1, PDGFRA, PDGFRB, PHF6, PHGDH, PIK3CA, PIK3R1, PIK3R2, PIM1, PLCG1, PMS1, PMS2, POLD1, POLE, PPM1D, PPP2R1A, PRDM1, PRKAR1A, PRKDC, PRSS1, PTCH1, PTEN, PTPN11, RAC1, RAD21, RAD50, RAD51, RAF1, RB1, RET, RHEB, RHOA, RIT1, RNF43, ROS1, RUNX1, SDHB, SETBP1, SETD2, SF3B1, SMAD2, SMAD4, SMARCA4, SMARCB1, SMC1A, SMC3, SMO, SOCS1, SOX2, SOX9, SPOP, SRC, SRSF2, TAG2, STAT3, STK11, SUFU, SUZ12, TAL1, TCF3, TERT, TET2, TGFBR2, TNFAIP3, TNFRSF14, TP53, TRAF3, TSC1, TSC2, TSHR, U2AF1, U2AF2, VHL, WHSC1, WT1, XPO1, XRCC2, XRCC3, ZNF217, ZRSR2 （以上 277 タンパク質）

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

胃癌の手術切除後に組織切片を顕微鏡で観察することにより、病理診断を行いますが、その過程で癌の一部をパラフィンで包埋した組織ブロックを作成します。長期保存可能で、これを今回の実験に用いることとします。また、病理診断書に記載のある項目（年齢、性別、腫瘍の占拠部位、肉眼型、大きさ、組織型、深達度、浸潤様式、脈管侵襲、リンパ節転移、病期）を用います。

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学　学長　上本　伸二

《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》

二次利用の予定はありません。

（４）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの試料・情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住

©2016　Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.　Ver.4.4　2023.7.1

所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学　病理学講座人体病理学部門　仲山 貴永
住所：520-2192　滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号： 077-548-2168
メールアドレス： 330601@belle.shiga-med.ac.jp

©2016　Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.　Ver.4.4　2023.7.1